



この事業は宝くじの収益金を活用して実施しています。

第25回ふくおか県民文化祭2017

大濠公園能楽堂ウィークエンド

# 夜能

ゆらめくろうそくの灯りのなか、  
幽玄なる一夜を過ごしませんか。

日時 2017年  
**11月17日(金)**  
19時開演(18時30分開場)

会場 **大濠公園能楽堂**  
福岡市中央区大濠公園1-5



能(蠟燭能)

かづらき  
**葛城**

木月 晶子

狂言

かくしだぬき  
**隠狸**

野村 万禄

## 入場料

指定席 3,500円 (税込)  
当日は500円増

ペア指定席 6,500円 (税込)  
前売りのみ

栈敷自由席 3,000円 (税込)  
当日は500円増

## チケットのお求め

※未就学児の入場はできません。

大濠公園能楽堂・092-715-2155 (火~日9:00~17:00)

チケットぴあ・0570-02-9999【Pコード:481-254】

ローソンチケット・0570-084-008【Lコード:81449】

西日本新聞社・1Fインフォメーション

大濠公園能楽堂HP

お問い合わせ

# 大濠公園 能楽堂

大濠公園能楽堂 TEL 092-715-2155(火~日9:00~17:00)  
〒810-0051 福岡市中央区大濠公園1番5号

主催 第25回ふくおか県民文化祭2017「大濠公園能楽堂ウィークエンド夜能」実行委員会、ふくおか県民文化祭福岡県実行委員会、福岡県、福岡県教育委員会、福岡県文化団体連合会  
後援 朝日新聞社、西日本新聞社、日本経済新聞社西部支社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、NHK北九州放送局、NHK福岡放送局、RKB毎日放送、FBS福岡放送、九州朝日放送、TVQ九州放送、TNCテレビ西日本、FM FUKUOKA、cross fm、LOVE FM、九州旅客鉄道株式会社、西日本鉄道株式会社

大濠公園能楽堂ウイークエンド

# 夜能

ウイークエンド夜能は「第25回ふくおか県民文化祭2017」の一環として開催し、今年で8回目を迎えます。週末の夜、気軽に「能楽」を楽しんでいただくための企画です。今回も昨年好評でした舞台回りをろうそくの灯りで演出する「ろうそく能」で、幽玄の世界をお楽しみいただきます。

## 解説

今村嘉太郎

主人 野村 万禄  
太郎冠者 吉住 講  
後見 吉良 博靖

【あらすじ】  
太郎冠者が自分に内緒で狸を釣って売っているという噂を聞いた主人は、事の真意を確かめるべく本人に問いただすと、太郎冠者はしらを切ります。そこで主人は、狸汁を振舞おうと客を呼んでしまったので、市で狸を買って来るよう太郎冠者に命じます。しぶしぶ市に向かった太郎冠者ですが、さっそく昨晚釣った狸を売り歩いていると、竹筒(ささえ・酒)を持って先回りして主人に声をかけられて……。

和泉流固有の曲。小道具として用いられる狸のぬいぐるみが愛らしく、二人の駆け引きや酒宴での舞歌など見どころの多い作品です。

### 火入れ

里女 木月 晶子  
葛城の神 御厨 誠吾  
山伏 坂苗 融  
同行の山伏 吉良 博靖  
里人 森田 徳和  
笛 幸 正佳  
小鼓 白坂 信行  
大鼓 田中 達  
太鼓  
後見 今村 嘉伸  
多久島法子  
地謡 今村嘉太郎  
今村 一夫  
久保誠一郎  
山口剛一郎  
井内 政徳



## 【蠟燭能】葛城

かつらき

【あらすじ】  
出羽の羽黒山(山形県)から、大和国葛城山(奈良県)に着いた山伏たちは、山中で吹雪に見舞われます。そこに里女が通りがかり、途方に暮れていた彼らを気の毒に思い、一行を自分の庵に案内します。

女は、「標(しもと)」と呼ぶ薪を焚いて山伏をもてなし、葛城山と「標」にまつわる話を語ります。夜も更け、山伏は夜の勤行を始めようとする女は、自分の苦しみを取り去るお祈りをしてほしいと、言い出しました。女は、自分は葛城の神であり、昔、修験道の開祖、役(えん)の行者の依頼を受けて、修行者のための岩橋を架けようとしたが、架けられなかった。そのため、役の行者の法力により葛城で縛られ、苦しんでいると明かし、消え去ります。

〈中入〉

山伏が祈禱していると葛城の女神が現れ、舞を舞い明け方近くなると、醜さを恥て岩戸の陰に姿を隠します。

終了予定 午後9時頃

木月 晶子(きづき あきこ)

観世流シテ方



福岡生まれ飯塚市在住。幼少より父木月達雄に指導を受ける。1978年、「鞍馬天狗」稚児で初舞台。1994年に木月学行氏に内弟子として入門。1998年独立。これまでに「石橋」「乱」「道成寺」を披く。

東京、九州での演能のほか、子供教室にも力をいれている。飯塚能の会、木月靖誦会主宰。飯塚を中心に楽院、行橋に稽古場を持ち、能楽の指導、普及に務めている。

野村 万禄(のむら まんろく)

和泉流狂言方



1966年東京生まれ福岡市在住。伯父野村萬(人間国宝)に師事。2000年に万蔵家の別家である万禄家を50年振りに再興したのと同時に二世野村万禄を襲名。萬狂言九州支部代表。数多くの舞台を勤める傍ら稽古場開設や学校教育と連携した狂言の指導など、普及と発展に努めている。2010年福岡県文化賞奨励賞受賞。筑紫女学院大学非常勤講師。福岡教育大学非常勤講師。重要文化財総合指定。

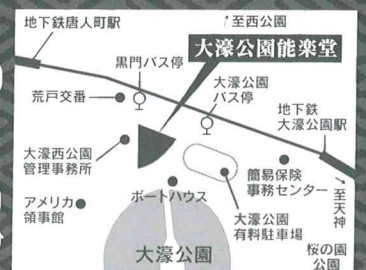
### 交通アクセス

地下鉄でお越しのお客様

大濠公園駅から徒歩7分  
唐人町駅から徒歩7分

西鉄バスでお越しのお客様

大濠公園バス停から徒歩3分  
黒門バス停から徒歩3分



## 事前講座

日時/ **11月8日(水)** 場所/  
19:00から1時間程度 大濠公園能楽堂

能「葛城」を鑑賞するための事前講座です。初めて能を鑑賞する方も楽しんでいただけるように木月晶子がわかりやすく、お話しします。

参加料 1,000円 ※当日、チケットご購入・ご持参の方は無料です。  
お申し込み 092-715-2155 大濠公園能楽堂